



第48回雑居まつり 第3回実行委員会 報告

- 開催日 2023年7月29日(土) 午後7時～9時
- 会場 児童相談会議室A・B

◎配布資料

- 第48回雑居まつり 第2回実行委員会報告
 - 第48回雑居まつり 第3回実行委員会 資料
-

◆確認事項

●模擬店における食器について

- 各団体がごみを出さない工夫をする。(雑居まつりの参加について参照:①食器や容器を使用しない②ごみが出ないレンタル食器を使用③環境に配慮した使い捨て食器や容器を使用④紙製の使い捨て食器や容器を使用)
- プラスチックの使い捨て食器は使用しない。

●飲食エリア設置

- 飲食エリアを設置。レンタルの長椅子を業者さんに設置・撤去してもらえるか区役所と交渉中。
- 飲食エリアの運営は、模擬店および当日食べられるものを販売する団体すべてが関わる。

●開催時間について

- 午前10時～午後4時

●実行委員長について

- 吉田恵子さん(平和食堂「吉田屋」)より、改めてご挨拶がありました。

◆討議事項

●ごみ処理について

団体で出るごみは、出店場所にごみ箱を設置して団体で持ち帰る。

飲食エリアで出るごみについては、飲食エリアの運営団体がエリア会議を開いてごみ箱の設置やごみ処理について話し合う。

公園に設置してあるごみ箱について

コロナ禍前16個あった公園のごみ箱は、現在2か所2個。どのように処理するか。

・まつり参加者以外の公園利用者も多く、2か所のごみ箱に捨てようとする人は必ずいるだろう。コロナ禍前は公園のごみ箱を封鎖、雑居のごみ箱を用意してクリーン係が分別、さらに最後にごみ拾いをして公園をきれいにして返していた。

・ごみ箱の前に係が立ったらどうか。

→ごみ箱を封鎖するということはクリーン係が必要になってしまう。

・ごみになりそうなパッケージなどない状態でお客さんに渡す(過剰包装をやめる)ことで少して

もごみを少なくする。

・実行委員 1 人 1 人がごみについてよびかける。

「ごみを捨てないで」「団体で買ったもののごみは団体のごみ箱へ」「飲食エリアのごみ箱はこちら」など

○公園のごみ箱の前に持ち帰りをお願いする看板を設置、ポスターやチラシでも周知する。それでも捨てられたごみはそれぞれ持ち帰ることにしましょう。

●新型コロナウイルス感染予防対策について

○昨年と同様「3密(密集場所、密接場面、密閉空間)の回避。マスク(※)、石けんによる手洗い、手指消毒アルコールによる消毒、体調管理、検温の励行」を共通認識とする。

※マスクについて

・今の情勢ではお客さんに強制はできない。しかし雑居まつりでは感染させたくない人がたくさんいる。まつりに関わる人はマスクをしてほしい。

・マスクができない人もいる。それぞれで考えてほしい。

・団体としてどんな対策をするかは大事な問題。対外的に知らせるだけでなくそれぞれの団体で考えた方がよい。

→出店する団体の方々のマスク着用をどうするか、次回実行委員会にて検討する。

○ポスター・チラシに掲載する文言の確認

ポスターにはマスクと手指消毒の絵と「感染予防のご協力をお願いします」を引き続き入れる。

→英語でも書いてほしい。(翻訳をお願いしました)

チラシには

「できる限りマスクの着用をお願いします」

「ごみはお持ち帰りください」

「マイバッグをご持参ください」

●趣旨の確認

○雑居まつりを立ち上げた碓井英一さん(故)が書き、これまで宣言してきた趣旨文です。

実行委員長の吉田さんより:「顔が見えて関係性ができ、意見が合わない人とも共につくり上げるのが雑居だと思う。時代に合った文言に変えようという動きも過去あった。しかし今読むと、48年前の言葉がまさに現在に合った趣旨文ですよね」

●雨天時の対応について

○荒天の場合、翌日に順延(羽根ロックも順延します)

・次の日になると参加できない場合どうしたらいいですか→1日しか参加できない団体もあります。参加できない旨を広場の代表者にご連絡を。

●ポスターについて

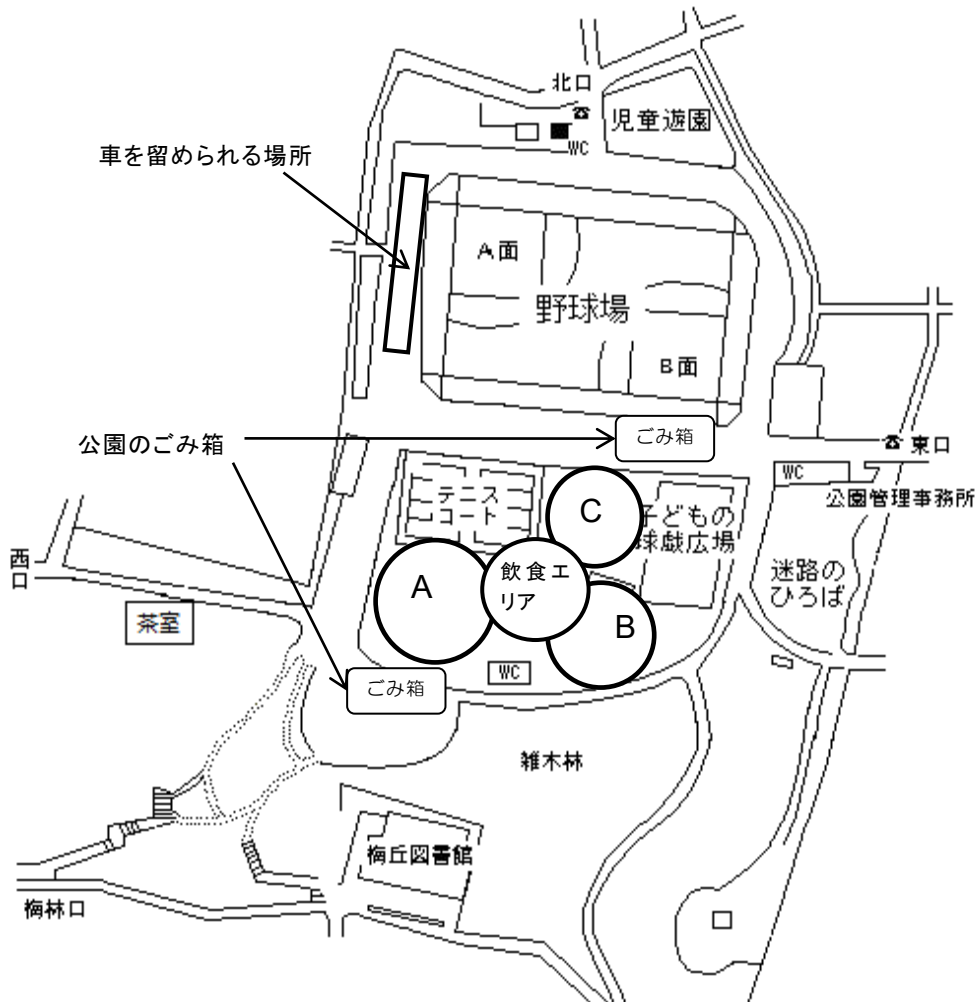
○イラストは今年も荻野ひかりさんをお願いします。

○色は事務局で検討します。

●物品搬出入のための車両の駐車場について

○光明学園の改築に伴い、駐車場の確保ができなくなりました。

公園内に留め置きできる車両は20台くらいです。それぞれの団体に工夫をお願いします。近隣のコインパーキングの利用は自由です。



●全体企画について

サンバパレード プレーパーク・P-Razil とともにやることは決定している。内容はまだこれから。

○近隣への周知は早めにする。

メインステージ 2019年までは舞台設置、P・A 業者、電気も引いた。しかし、コロナ禍では平場で拡声器で音を出すなど簡易なステージとした。今年はどうするか。

- ・舞台があった方が壇上の手話通訳が見やすい。
- ・舞台があるとお客が飲食に寄ってこないのでは？舞台と飲食エリアを分けた方がよい。
- ・音響も昨年よりよいとうれしい。
- ・(事務局より)舞台を担当してきたものとしては、2019年までと同じようなことはできないと考えている。しかし、昨年より少し高い台で、マイクとスピーカーを用意するなど工夫することはできる。そのためには舞台に関わる人手を求めます。

○舞台は設置、昨年よりよいものをめざす。業者への依頼を含めどこまでできるか、事務局内で検討します。

スタンプラリー 参加団体が来場者に課題を出してスタンプを集めて回ってもらう。団体を知ってもらう、お客さんとの交流ができる。コロナ禍では中止していた。

- ・車いす体験ラリーをやっている。スタンプラリーで体験者がふえるので復活させてほしい。
- ・来年は手話言語条例が制定される。子どもたちに手話を知ってもらうため、ぜひスタンプラリーに参加したい。

○スタンプラリーやりましょう。たくさんの団体に参加していただきたいです。

●各団体のエリアの選び方について

広場ごとに集まってエリアを決める。

飲食エリアは木陰を想定している。

Cエリアは閑散としないよう手前に寄ってもらう。

模擬店はA、B、Cエリアの中でなるべく飲食エリアに近い場所に寄ってもらう。

○上記を前提として次回実行委員会で広場ごとに相談しエリアの選定をします。

●「ごみ」と「ゴミ」の表記について

これまでの資料では文章の中で視覚的に目立たせるためカタカナ表記としていましたが、違和感を感じると意見が出されたため、今後はひらがな表記とします。

- ・東京清掃労働組合が団体として参加していたこともある。その時もゴミ表記であった。人権に関わる問題はていねいに話し合った方がよいのでは。
- ・雑居まつりは「ごみを出さない」ために、分別し資源にするという徹底した取り組みを長い間続けてきた。そのことを知ってほしい。

◆今後の予定

※会議の進捗状況により、回数が増えたり減ったりする可能性があります。

- 第4回実行委員会 8月19日(土) 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室
- 第5回実行委員会 9月9日(土) 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室
- 第6回実行委員会 9月16日(土) 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室
- 第7回実行委員会 9月30日(土) 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室
- ◎第48回雑居まつり 10月8日(日) 羽根木公園
- 第8回実行委員会 10月28日(土) 午後7時～9時 児童相談所A・B会議室

◆事務局連絡先

〒154-0021 世田谷区豪徳寺1-41-6 地域ボランティア活動センター内

[TEL 兼 FAX] 03-3428-4891

[連絡用携帯電話] 080-3310-3393

[URL] <http://www.zakkyo.jp/>

- 事務局には常駐スタッフがおりません。不定期に留守番電話やFAX、郵便物を確認して折り返しご連絡をしています。お急ぎの場合は、連絡用携帯電話をご利用ください。留守番電話に入れる場合には必ず団体名とメッセージを残しておいてください。